

## 2026年度 ●M 第1回 iPClass 選抜入試「算数」 出題意図

### 1 小問集合

計算問題や速さ、割合、図形などの入試の典型問題を出題。計算はやや複雑なものもあり、対応できる確かな計算力を求めている。また、計算の工夫をすることで途中計算の煩雑さを避けることができる。図形問題では、点の軌跡のイメージ力を聞いた。

### 2 図形の長さに応じた面積変化に関する問題

ハニカム構造を題材とした問題。辺の長さが共通であり、平面充填が可能な正多角形のうち正六角形がもっとも面積が大きくなるなど、身の回りの事象に関連した問題。辺の長さに応じた面積変化に規則性を見いだすことで、スムーズに計算ができたか。

### 3 比を用いた時計に関する問題

各時計の進む割合を考えることで条件から、導くことが可能である。比や割合の考えに落とし込んでいかに考えられたかを問う問題である。

### 4 給水と排水の比に関する問題

給水と排水の全体を考える力を問う。問題文から満水時の量や、給水と排水の割合を理解することで問題を解き進めることができる。具体的な数が出てこないためやや難しさを感じる中でも図などを駆使して考えられるかを問う。

### 5 売値と利益などのお金に関する問題

問題文に隠れているルール(求め方)を素早く理解し、問題を解くための使えるかを問う。計算力を問うのと同時に、式の流れや立て方を考えられるかを聞いた。また、問題文が少し複雑なため読解する力も聞いた。